

図書館だより

【開館時間】 平日：午前9時～午後7時

日曜日・祝日：午前9時～午後5時

◆問い合わせ 町立図書館 ☎82-3420 へどうぞ。

2

2020. Feb.

3

2020. Mar.

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■：休館日 ○：移動図書館運行日(場所は左下表のとおり)

県立図書館巡回展

「深沢省三・紅子の仕事～挿絵と文学～」

童画家・深沢省三誕生120周年に併せて、省三・紅子夫妻が手掛けた本の挿絵や装丁の仕事を中心に、縁がある文学作品を岩手県立図書館所蔵関連資料とともに展示します。

▷期間 3月6日(金)～15日(日)

お話しゅうたん

町内の読書ボランティアによる絵本の読み聞かせ会です。ご家族やお友達と一緒にどうぞ。

▷日時 2月16日(日)午前10時半から

移動図書館運行予定表

到着時間 (55分滞在)	運行日・場所(仮設住宅)	
	2月7、21日 3月6、20日	2月12、26日 3月11、25日
午前9時半		猿神担い手
午前10時50分	山谷	町民ランド
午後1時20分	関口担い手	処理場予定地
午後2時45分	旧不動生コン第1	関谷担い手

※移動図書館車の仮設団地への運行は3月で全て終了となります。

新刊図書PICKUP

■一般図書

- ・「かみさまは中学1年生」 すみれ著
- ・「日本が消える日」 佐々木類著
- ・「明日は生きてないかもしれない…という自由」 田中美津著
- ・「見てわかる！おひとり様の老後」 木谷倫之著
- ・「『小児性愛』という病」 斉藤章佳著
- ・「ウニハンドブック」 田中颯著
- ・「医師が認めた！究極のきくち体操」 菊池和子著
- ・「信州四季暮らし」 横山タカ子著
- ・「山の安全管理術」 木元康晴著
- ・「十三の海鳴り 蝦夷太平記」 安部龍太郎著
- ・「ひとり旅日和」 秋川滝美著

■児童書

- ・「ノラネコぐんだんカレーライス」 工藤ノリコ著
- ・「わたしのわごおはわたさない」 ヨシタケシンスケ作・絵
- ・「命のものさし」 今西乃子著
- ・「見てびっくり肉食と草食の動物学」 盛口満文・絵

やまだ文芸広場

夕月を見逃がし明日の月を見ん
朝々を 食べるバナナよ ひとふきを
置けばもさりと その影丸し
せつせつと 物食ふ人の 身をよちる
傷ましけれど 生きねばならず

内館 洋一(飯岡・76)

横田 章子(長崎)

この土地にて
育てたつもり家族塔
五十年 ふりかえり見れば
砂と化す ひとすじの光たよりに
立ち上り 友の愛にささえられ
強く生ようと心 落ち着かせ
令和の未来に 期待を求め
おだやかに生ようと
80歳の再々出発を
心に誓う 静かにそして深く

「再々出発」

みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報係 ☎82-3111内線416) へ。

町長室から

毎年今頃になると、小学生時代のある出来事を思い出す。冬休みが終わわり、新学期が始まると先生が児童たちに冬休み中の思い出を聞いていた。みんなが決まって雪で遊んだことを話す中、一人の児童が真剣な様子で話し始めた。いつも面白いことを言う、みんなの人気者だが、彼が言うには「寒い日の朝、金魚鉢が凍っていて中で金魚が息苦しそうだった。かわいそうに思ったのでぬるま湯を入れてあげたら翌日死んでいった」とのこと。金魚はご存知のとおり氷の下でも冬を越せるため、金魚鉢に氷が張っていても問題ないのである。我が家の池にも毎年分厚い氷が張るが、今年一度水面が凍ったものの雨ですっかり溶けてしまい、今では春のように金魚がゆつくりと泳いでいる。この時期になると決まって「金魚事件」のことが思い出され、一人でクスリと笑うのである。

山田町長 佐藤 信逸